

# 西市民病院だより

〒653-0013 神戸市長田区一番町2-4 | Tel 078-576-5251(代) | Fax 078-579-1920 | 地域医療在宅支援室

## 当院の小児科診療について

小児科 医長 小柴 ゆかり

平素より地域の先生方には大変お世話になっております。  
2023年4月より西市民病院に着任しました小児科の小柴ゆかりと申します。

本日は当院小児科の現状についてお伝えさせていただこうと思います。

現在常勤医5名、非常勤医3名で診療を行っています。



### ●一般外来

**月～金の9:00～11:45まで午前診**として主に急性期疾患を対象とした一般外来を行っています。地域の先生方からの紹介患者さんを中心に診察を行っています。発熱が続く、病院でいろいろ検査をしてほしいといった患者さん中心に診察を行っています。

上記時間を過ぎた場合でも、対応可能な場合は対応させていただいておりますので、お困りの際にはお電話でご相談ください。 (078-576-5251 (代表))

### ●二次輪番

**木曜夜間、第1～3日曜夜間に対応しております。診察された際に緊急性が高いと判断された場合はお電話でご相談ください。** (078-576-5251 (代表))

また、神戸こども初期急病センターからの紹介や救急搬送にも対応しております。

### ●乳児健診

**月曜、金曜午後**に行っています。当院で出生された赤ちゃんの1か月健診と、9か月健診を希望され受診された患者さんの診察を行っています。9か月健診は特に予約は不要で、15:30までに来院していただけたら対応させていただきます。

### ●小児神経外来

**木曜午後**に小児神経専門の非常勤医師による予約制の診察を行っており、てんかんの患者さんを中心に診察を行っています。痙攣等で脳波検査が必要な患者さんなどはFAX予約でご紹介ください。

## ●小児循環器外来

小児循環器専門の非常勤医師による予約制の診察を行っております。川崎病や先天性心疾患（心房中隔欠損症や心室中隔欠損症）のフォローをメインに行っております。**第1・3・4の金曜午後**に対応しておりますので、心雑音、胸痛、不整脈等心臓に関する訴えがあればどうぞFAX 予約でご紹介ください。

## ●シナジス外来

早産児、先天性心疾患がある児、ダウン症の児などシナジス対象児に対して**木曜午後**に接種をしております。自宅が当院近辺のため接種を希望される方にも対応しておりますので、対象患者さんがあればご相談ください。

## ●予防接種外来

アレルギーがあるなど他院で接種が難しい場合は対応させていただきますのでご相談ください。特に基礎疾患のない通常の予防接種については対応しておりませんのでご了承ください。

## ●アレルギー外来

日本アレルギー学会専門医が2名、小児アレルギーエドクターが4名在籍しており、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師を中心に小児アレルギーチームとして活動を行っております。地域の保育園や学校の養護教諭対象に年に約6回、講習会を行っております。COVID-19の影響もありWeb配信で行っていましたが、今年度は実際に顔をあわせてできるイベントを企画中です。

また、当院では**日帰り入院で食物負荷試験**を行っております。**火曜午前、木曜午前・午後に2-3名の枠**で行っています。年間およそ200件程度施行しております。症状がでたので自宅で今後どうやって食べていったらいいかわからない、アレルギー検査で数値が高いけど食べていいのか不安…等アレルギーに関してお困りごとがあればぜひご紹介ください。

またアトピー性皮膚炎、気管支喘息、アレルギー性鼻炎等についても診療や外来フォローを行っております。

特にアレルギー性鼻炎、花粉症に対する治療として舌下免疫療法も行っております。病因アレルゲンを投与していくことにより、アレルギー関連症状を緩和する治療法で、アレルギー分野では画期的な治療法として注目されています。毎日、年単位で継続していくことが大切になる治療です。当院でも処方可能ですので、鼻炎、花粉症でお困りの患者さんはぜひご紹介ください。また、アレルギー分野で抗体製剤や塗り薬など新しい薬が次々とでてきております。アレルギー疾患のコントロールがなかなかつかない、検査やフォローをしてほしい等ありましたらぜひご相談ください。

地域の中核病院として、市民の生命と健康を守るために、安全で質の高い心のこもった医療の提供を目指し、地域の子どもたちのためにお手伝いできればと思っております。特に長田区、兵庫区はこどもの人口も少なく、小児科も少ないなか、内科を中心とした地域の先生方のご協力が重要な地域と思われまます。ちょっとしたことも含め、お困り際にはどうぞお気軽にご相談ください。小児科は発熱患者が多く、コロナ禍では発熱対応できる場所が制限され大変ご迷惑をおかけしましたが、できる限り対応させていただきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



外来診察の様子

# 最新のがん化学療法について

薬剤部長 田中 詳二

初めまして、西市民病院 薬剤部長の田中詳二と申します。

今回はがん免疫療法と当院のがん薬物治療の運用と薬剤部の関わりについてお話しします。

## ●はじめに

近年、従来からのがん治療法である手術や放射線療法、薬物療法などがんを直接治療する方法だけでなく、患者さん自身の免疫力を利用し、がんを治療する「がん免疫療法」の研究が進み治療の選択肢が広がりました。がん免疫療法の薬はメカニズムから「免疫チェックポイント阻害剤」と呼ばれています。

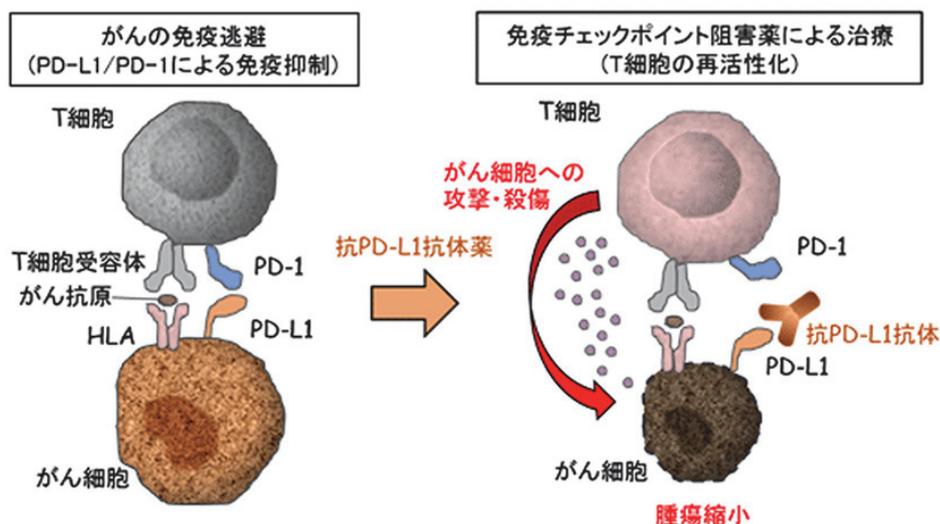
## ●がんと免疫の関係

免疫をつかさどる免疫細胞は、常に体中の細胞の自分というマーカ―を監視・認識していて、自分ではないもの（異物）を見つけると攻撃して体から排除します。その仕組みを平たく言いますと、免疫細胞が体中の細胞に対し「山」と問いただければ「川」と返事するといった時代劇の赤穂浪士に出てくるような合言葉で監視・認識しています（実際には自己である事をマーカ―が認識）。合言葉を「川」でなく「海」と答えた場合、免疫細胞はすかさず異物と認識し攻撃を始めます。がん細胞は細胞表面に自分ではないというマーカ―を表現しているため、免疫細胞から攻撃を受けることとなります。体の中には毎日、多数の異常な細胞が発生していますが、通常は免疫の力で取り除かれています。しかし、がん細胞は正常細胞からがん細胞への変化の過程で免疫から逃れる能力を得ます（がん細胞の免疫からの逃避）。その仕組みは、がん細胞はPD-L1という物質（免疫チェックポイント：一種のマーカ―）を作り出し、免疫細胞（T細胞）の表面に発現しているPD-1という物質（これも免疫チェックポイント：もう一つのマーカ―）と結合（握手）して「攻撃をやめよ」と信号を送ることで免疫系T細胞からの攻撃を逃れることとなります。

つまり、がん細胞は正常細胞ががん細胞に変化することで、自己でないマーカ―を細胞表面に提示するため、通常でしたら免疫細胞ががん細胞を攻撃して破壊に至るのですが、もう1段階マーカ―を表現することで免疫細胞からの攻撃を逃れてしまいます。（図1左側）

図1

## がん細胞の免疫逃避とPD-L1の作用メカニズム



## ●免疫チェックポイント阻害剤

「免疫チェックポイント阻害剤」は、T細胞のPD-1 やがん細胞が表現するPD-L1 などのマーカーをブロックすることでがん細胞が免疫から逃れることができないようにする薬です。(図1右側)

言うなれば、本来の免疫機能を活性化することによってがん細胞を叩く薬です。

この仕組みは、京都大学の本庶 佑先生によって発見され日本で薬として開発されました。

小野薬品工業が開発したニボルマブ(商品名:オプジーボ)がそれにあたります。現在では6種類の免疫チェックポイント阻害薬が承認され発売されており、従来の細胞障害性を持つ抗がん剤と免疫チェックポイント阻害剤を併用する抗がん剤治療は異なる作用を組み合わせた治療となるのでより高い治療効果が期待できます。現在発売されている免疫チェックポイント阻害剤を示します。(表1)

表1 主な免疫チェックポイント阻害剤

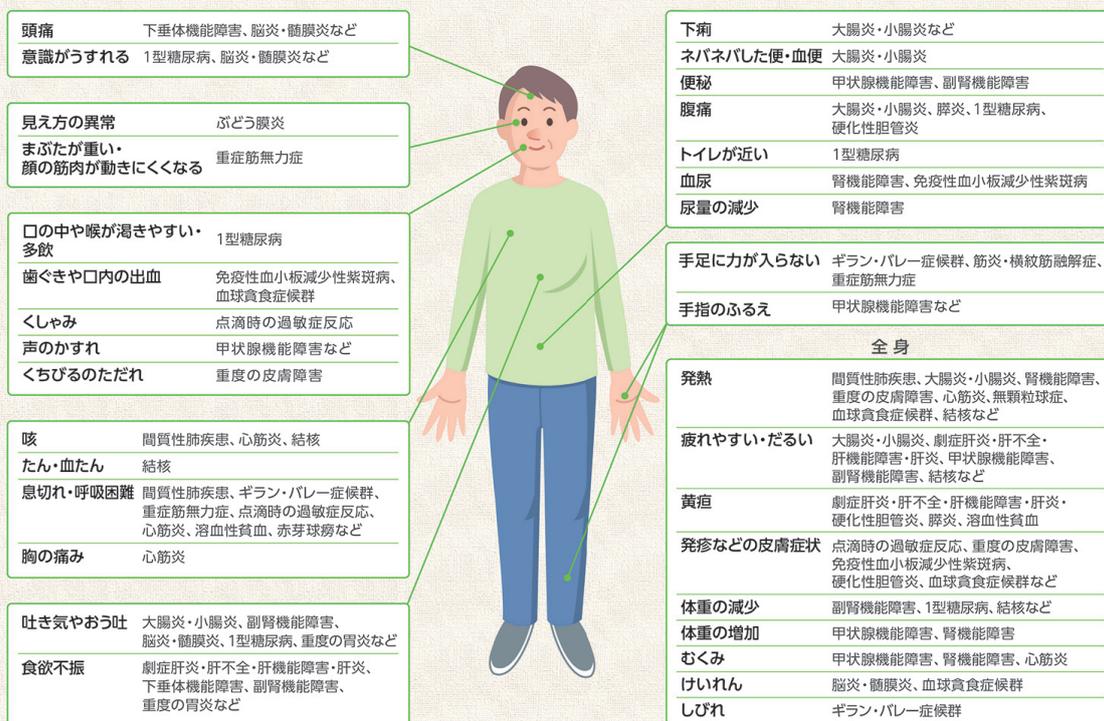
製品名	商品名	作用分類
・ニボルマブ	オプジーボ	抗PD-1抗体
・ペムブロリズマブ	キイトルーダ	抗PD-1抗体
・アテゾリズマブ	テセントリク	抗PD-L1抗体
・デュルバルマブ	イミフィンジ	抗PD-L1抗体
・アベルマブ	バベンチオ	抗PD-L1抗体
・イピリブマブ	ヤーボイ	抗CTLA-4抗体
・トレメリムマブ	イジユド	抗CTLA-4抗体

免疫チェックポイント阻害剤は、発売当初、限られたがんに対して使用が認められていましたが、昨年度から使用範囲も拡大され、多くのがんにおいて使用が認めれ、今後さらに広がって行くことでしょう。

免疫チェックポイント阻害剤の使用は良いことばかりではなく、薬の性質上、免疫体の免疫機能を活性化させるために免疫が働きすぎることによる様々な副作用が全身に及びます。(図2)

図2

### キイトルーダ®の副作用として予測される症状



引用 「キイトルーダ®治療ハンドブック」 MSD

## ●西市民病院のがん化学療法(図3)と薬剤部の取り組み

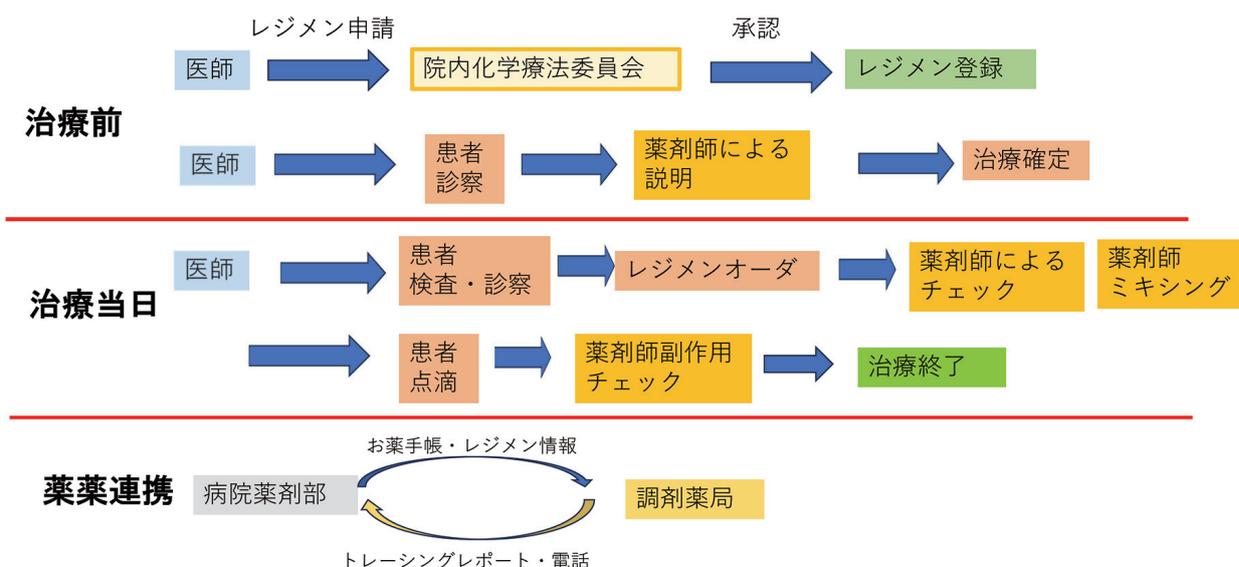
抗がん剤治療は、院内の化学療法委員会に医師が治療効果(エビデンス)のある治療法を提出し委員会として承認されたものだけが、がん治療法(レジメン)として登録されます。該当する患者さんがいらっしゃれば医師は抗がん剤治療をオーダーします。薬剤師はこれから抗がん剤治療を行う患者さんに対して、前向きに治療に向き合って頂くために治療の説明と治療中に起こりうる副作用について説明を行います。治療当日には医師の診察の

後治療が始まるわけですが、医師から治療開始の合図があったのち薬剤部として抗がん剤の投与量、検査値、過去の検査記録、治療歴など治療方法が患者さんにあったものである事を確認したのちに抗がん剤の調製に入ります。

また、治療点滴中には看護師は勿論、薬剤師もベッドサイドに赴き患者さんと会話をしながら副作用が発現していないかチェックします。副作用の中には治療直後、時間が経過して（遅発性）から発現するものがあるので、遅発性の副作用については調剤薬局と連携し、必要があれば調剤薬局から患者さん宅へ電話でフォローして頂いた内容を病院へFAXや電話で連絡を受け、医師に連絡し治療に反映しております。調剤薬局の薬剤師の話では、患者さんの中には体の異変に気が付いていても、医師に話をすれば治療を中止させられるかもしれないと思って体の異変について黙ったままの方もいらっしゃるみたいです。そのような時には、抗がん剤の投与量の中断や減量を薬剤師から医師へ提案します。

患者さんが自宅で身体に異常を認めた時のために、病院へ緊急連絡があれば医師へ緊急連絡する体制もっております。かかりつけの調剤薬局へ患者さんからの連絡があれば、調剤薬局から病院へ連絡いただくよう申し合わせしております。以上のように、西市民病院では患者さんが安心してがん治療が行えるように医師、看護師、薬剤師、その他全医療スタッフ、また調剤薬局も交えた医療連携を構築しております。病院薬剤部と調剤薬局の薬剤師で日々新しい抗がん剤の勉強会も定期的を開催しており、調剤薬局薬剤師ががん専門薬剤師としての資格を得るために西市民病院で抗がん剤治療の研修を受け入れております。

### 図3 **がん化学療法の流れ**



### **薬剤師による説明風景**



副作用説明



ベッドサイドにて

### ●最後に

世界中で新しい抗がん剤が年々生れておりますが、当院では新しい抗がん剤、治療法、検査方法が確立されれば、いち早く採用し取り入れております。スタッフ全員がワンチームとなって心を込めて治療にあたっておりますので、西市民病院をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 患者満足度調査の結果より

患者サービス委員会

## 1. 概要

患者さんへのサービス向上を目的として「患者満足度調査」を実施（外来患者は10月23～25日、入院患者は10月23～27日に実施）し、その結果がまとまりましたので、ご紹介いたします。

回答数は外来患者が726（男319 女401 無回答6）、入院患者が108（男68 女40）、回答者の年齢層は外来患者が0～40歳未満11.1%、40歳以上～70歳未満29.9%、70歳以上58.2%、無回答0.8%、入院患者が0～40歳未満7.4%、40歳以上～70歳未満38.9%、70歳以上53.7%でした。

### (1) 全体の満足度

病院全体の満足度について、「満足」または「やや満足」と回答した比率は、外来患者・入院患者ともに前回と近似した結果となりました。

#### ●外来患者の満足度

病院全体満足度		R5年度		R4年度	
		人数	比率	人数	比率
①	満足	369	57.3%	329	54.9%
②	やや満足	253	39.3%	250	41.8%
③	やや不満	19	3.0%	19	2.8%
④	不満	3	0.5%	2	0.3%
合計/満足度		644	96.6%	599	96.7%

#### ●入院患者の満足度

病院全体満足度		R5年度		R4年度	
		人数	比率	人数	比率
①	満足	63	66.3%	62	61.4%
②	やや満足	29	30.5%	25	24.8%
③	やや不満	2	2.1%	2	2.0%
④	不満	1	1.1%	0	0.0%
合計/満足度		95	96.8%	89	97.8%

### (2) 当院に望むこと（医療機能）

医療機能の充実を望むものでは、順位はこれまでの調査と概ね変わらず、5 疾病治療や救急医療、専門医療の充実を求める回答が多く寄せられました。

外来 (3つ以内)	R5年度			R4年度		
	順位	人数	比率	順位	人数	比率
5疾病治療の充実	1	324	44.6%	1	323	47.4%
専門医療	2	267	36.8%	3	247	36.2%
緩和ケア	4	144	19.8%	4	134	19.6%
救急医療	3	255	35.1%	2	288	42.2%
小児医療	7	66	9.1%	6	64	9.4%
最先端医療	6	67	9.2%	7	60	8.8%
周産期医療	8	47	6.5%	9	50	7.3%
感染症医療	5	105	14.5%	5	89	13.0%
災害医療	9	44	6.1%	8	58	8.5%
その他	-	9	1.2%	-	10	1.5%
実人数		726	-	540	-	

入院 (3つ以内)	R5年度			R4年度		
	順位	人数	比率	順位	人数	比率
5疾病治療の充実	1	49	45.4%	1	54	53.5%
専門医療の充実	3	35	32.4%	3	30	29.7%
緩和ケア	4	30	27.8%	4	20	19.8%
救急医療の充実	2	36	33.3%	2	36	35.6%
小児医療の充実	5	11	10.2%	6	13	12.9%
周産期医療の充実	9	4	3.7%	8	8	7.9%
最先端医療の充実	8	6	5.6%	8	8	7.9%
感染症医療の充実	5	11	10.2%	5	16	15.8%
災害医療の充実	7	7	6.5%	7	9	8.9%
その他	-	1	0.9%	-	0	0.0%
実人数		108	-	101	-	

#### 自由意見欄では

- ・入院も経験したが看護師さんには良くしていただいた。受付スタッフとも対人コミュニケーションの教育がゆきとどいていて感じた。(外来)
- ・緊急時に西市民病院があるので日常時に安心して生活できます。(外来)
- ・いつも丁寧に対応していただきありがとうございます。スタッフのみなさん、大変だと思いますがお体に気をつけて無理なくがんばって下さい。(外来)
- ・新しい病院が早く出来るよう期待しています。(外来)
- ・看護師をはじめ職員の皆様親切で気配りも良く非の打ち所なく非常に満足しております只々感謝の念でいっぱいです。(入院)
- ・西市民病院を選んで良かったと思っています。(入院)
- ・病棟スタッフのお声かけが一番つらい時の力となっております。ありがとうございます。(入院)
- ・交通の便がもっと良ければよい。(外来)
- ・新しい病院では駐車スペースを充実してほしい。(外来)
- ・診察、会計の待ち時間が長い。(外来)
- ・受付の対応が事務的すぎる。(外来)
- ・待合スペースを広くしてほしい。(外来)

というご指摘もいただきました。

今回の調査結果やいただいたご指摘については、真摯に受け止め、より良い病院づくりに努め、新病院につなげてまいります。

## お知らせ

### 外来受付終了時間の変更について



下記のとおり2科について、令和6年2月より受付終了時間を延長いたします。  
ご紹介よろしくお願いたします。

	【変更前】	【変更後】 令和6年2月1日より
循環器内科	月・水 11:30 火・木・金 11:45 (第2木曜午前(不整脈外来)のみ11:00)	月~金 11:45 (第2木曜午前(不整脈外来)のみ11:00)
整形外科	月~金 10:30	月~金 11:45

### 認知症疾患医療センターオープンカンファレンス開催のご案内

日 時：令和6年3月7日(木) 17:30~19:00

場 所：当院北館3階講義室

テ マ：ポリファーマシーについて考える ※講演後に意見交換

内 容：Ⅰ. 「医師の立場でのポリファーマシー：診療所ならではの問題」

鈴木診療所 院長 鈴木 啓文 氏

Ⅱ. 「薬剤師から見たポリファーマシー：調剤薬局からの景色」

長田区薬剤師会 専務理事 藤井 妙子 氏

Ⅲ. 「ケアマネジャーの立場でのポリファーマシー：

居宅介護事業所やあんしんすこやかセンターからみた視点」

池田宮川居宅介護支援事業所 主任介護支援相談員 奥村 千佳 氏

申込方法：右のQRコードからお申込みいただくか、

w\_kouza@kcho.jp へ以下の内容を送信下さい。

① 件名「認知症疾患医療センターオープンカンファレンス」

② 本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「返信用メールアドレス」、「電話番号」、「所属区」

③ 締切日 令和6年2月28日(木)

※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン開催に変更する場合があります。開催形式変更の場合は、2月28日(木)までにお申込みいただいたメールアドレスにご連絡させていただきます。



### NST オープンカンファレンス開催(オンライン)のご案内

テ マ：高齢者における歯科と栄養

講 師：国立長寿医療研究センター

歯科口腔外科 中村 純也 先生

日 時：令和6年3月18日(月) 18:00~19:30

開催形式：オンライン(Zoom)

申込方法：右のQRコードからお申込みいただくか、

w\_kouza@kcho.jp へ以下の内容を送信下さい。

① 件名「NST オープンカンファレンス」

② 本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「当日お使いになるメールアドレス」、「電話番号」、「所属区」

③ 締切日 令和6年3月11日(月)



### 医師の転出・転入等のお知らせ

#### 【転出等 1月31日付】

所	属	補	職	氏名
総合内科	参	事		小西 弘起
麻酔科	副	医	長	蛸 名 仁 美

#### 【転入等 2月1日付】

所	属	補	職	氏	名
麻酔科	副	医	長	李	由 希

